



子ども大学かわごえ

CUK だより

第 39 号 NO.12124

2013 年 2 月 28 日

日時 : 2012 年 11 月 24 日(土) 14:00~16:00
 場所 : 東洋大学 川越キャンパス
 テーマ : 英語の楽しみ! 学ぶ楽しみ! 「英語の発音とリズム」
 講師 : 大妻女子大学・大学院教授 言語学博士 服部孝彦先生

はじめに

服部孝彦先生のプロフィール

・初等・中等・高等教育を日米両国で受けた帰国子女。

子供の頃からアメリカで暮らし、シカゴとテキサスの小学校へ通った。10代の頃は日本語が話せなかった。

日本に本拠地を置く現在でも日米間を一年に何往復もしながら、日米両国の国際学会等での研究発表及び講演活動を精力的にこなしておられる。

1. r と l の発音の違い

発音方法

r は舌を丸めて、のど元へ向けるように発音
(舌が上喉にくっつかない)

l は舌先を上歯の後ろに付けた状態で発音
(舌が上喉にくっつく)



皆で発音してみよう!

r			l		
1	right	正しい、右	2	light	軽い、光
3	rent	賃料	4	lent	lend(貸す)の過去・過去分詞
5	ramp	斜面・傾斜	6	lamp	灯火・ランプ
7	red	赤	8	led	lead(先導)の過去・過去分詞
9	rice	米	10	lice	louse(しらみ)の複数形

・「l」は日本語のらりるれろの音に近い
la li lu le lo という発音
 ・「r」は舌を喉元の方へ丸めて発音する
ra ri ru re ro という発音

発音は大切・・・発音を間違えると違った意味になる！

{	Rice ball・・・おにぎり	}	Free trade・・・自由貿易
	Lice ball・・・しらみの団子		Flea trade・・・蚤の市(がらくた市)

2. 母音と子音

日本語は母音と子音がとても整備された言語

母音	あ	い	う	え	お
	a	i	u	e	o
子音+母音	ka	ki	ku	ke	ko

dog → dog

↑ ↑ ↑ ●

子音 母音 子音 英語は母音を強く発音する。

Cat も a を強く発音する。

3. 音節

(1) 2つの母音のうち1つ = a (最初の音節の母音) にストレス(強調)を置く。

2音節

water → wa·ter

●

(2) 3つの母音のうち1つ = a (2番目の音節の母音) にストレス(強調)を置く。

3音節

piano → pi·an·o

●

母音: 発音が邪魔されない。
子音: 発音が邪魔される。

(3) 日本語での事例

「市役所の窓口は午前9時から午後5時まで開いています」

「9時から5時まで」 → 「ku-ji-ka-ra-go-ji-ma-de」 8音節 をフラットに発音

4. 内容語と機能語

内容語・・・意味のある言葉 : Tom, Lady, Boy など → 基本的に**内容語にストレス(強調)を置く。**

機能語・・・機能上必要な言葉 : is (be 動詞)、the (冠詞)、in (前置詞) など

文例

次頁の文例も参照。

He **wants** to

He **wants** to **visit**

He **wants** to **visit** his **father**

He **wants** to **visit** his **father** in **Paris**.

重要な単語にストレスを置く。
(重要でない単語はハッキリ発音しない)

和訳しながら英文を読んだり聞いたりすると
スピードについてゆけない。
(英語で考えるクセをつけよう)

内容語と機能語の理解が重要

文例

- 「9時から5時まで」 → 「from **nine** to **five**」
● ●
- 「元へ戻ること」 → 「re·**set**」
●
- 「容易に」 → 「with **ease**」
●
- 「彼は学校へ行きたい」 → 「He **wants** to **go** to **school**.」
● ● ●
- 「医者」 → 「**doc**·tor」
●
- 「上手くやる」 → 「**make** it」
●
- 「ボブはそれを捕らえられる」 → 「**Bob** can **catch** it.」
● ●
- 「机の上に」 → 「on the **desk**」
●
- 「湖で」 → 「by the **lake**」
●
- 「お茶かコーヒー」 → 「**tea** or **coffee**」
● ●
- 「ジャックとジル」 → 「**Jack** and **Jill**」
● ●

5. 強勢拍リズムと音節拍リズム

強勢拍 (きょうちょうはく) リズム…英語
音節拍 (おんせつはく) リズム…日本語

英語は内容語にストレスを置く。
日本語…漢字: 意味言語
英語…アルファベット: 記号言語

- ① **One** **Two** **Three** **Four**
● ● ● ●
- ② **One** and **Two** and **Three** and **Four**
● ● ● ●
- ③ **One** and a **Two** and a **Three** and a **Four**
● ● ● ●

強勢拍リズム

①②③の読む速さは同じ。
(自然な速さの英語)

ネイティブスピーカーは機能語は省略して話す。

※英語に不慣れな日本人は相手の話す全ての単語を聞き取ろうとする。

また聞き取った英語を日本語に和訳しようとするので、相手の話す言葉が解らなくなる。
英語は内容語にストレスを置くので、内容語に注意する。

★相手の言葉の何の言葉が重要か、出てきた単語を順番に覚える。

- ① **Students watch movies.**
- ② **The students watched a movie.**
- ③ **The students were watching a movie.**
- ④ **The students have been watching a movie.**
- ⑤ **The students could have been watching a movie.**

出てきた重要単語を順番に覚えて、文脈を理解する。

Students
↓
watch
↓
movie

6. 否定語にストレスを置く

I can swim.
I can **not** swim.
I **can't** swim.

否定語=notにストレスを置く。

短縮形の場合はnotが入った助動詞
=can'tにストレスを置く。
(can'tのaにストレスを置く)

まとめ

- (1) 英語の上達は基本を取得し、応用出来るように練習すること。
- (2) 英語を話す時は相手に伝えたい重要なキーワードを考えて話すこと。
言葉に強弱をつけて(重要単語にストレスを置いて)話すこと。
- (3) 英語を話す国の文化を理解する。

例えば「サニーサイドアップ」という言葉があるが・・・。

サニーとは太陽のこと。でもサニーサイドアップとは(片面のみを焼いた)目玉焼きの事である。(日本語と意味が異なる)

また日本ではmeatを広く肉と言う意味で使うが、アメリカではbeefとかchickenなどより何の肉なのか具体的に表現する。(肉料理に対して日本より愛着がある)

くらげ・・・ゼリーフィッシュ
ヒトデ・・・スターフィッシュ

日本人は〇〇フィッシュに
違和感がある→文化の違い

★外国の言葉を勉強すると、その国の文化の勉強にもなる。

以上が服部先生のお話でしたが、英語を話したり聞いたりする場合の基本的な心構えを教えてくださいました。日本語を話す場合は、あまり強弱を付けずにフラットに話しますが、英語ではアクセントをつけて、単語の重要なところを強調する変化のある話し方をする、聞く場合は重要な単語だけを注意して聞き、つなぎの言葉や前置詞など重要でない言葉は飛ばしてしまうという会話のコツは、今後英語を学ぶ上で大変役に立つと思われます。貴重な授業ありがとうございました。

以上

子ども大学かわごえ

学長 遠藤克弥

事務局

NPO法人子ども大学かわごえ

〒350-1109 川崎市霞ヶ関北 3-12-6

霞ヶ関北自治会館内



H-P <http://www.cuk.or.jp>

TEL 080-2053-2991 (事務局直通)

FAX 049-233-1640F

E_MAIL info@cuk.or.jp